

留萌ダム

大きく育つといいな！

緑丘小学校の5年生がポット苗作りを体験



平成25年7月12日、留萌みなとライオンズクラブの協力のもと、市立緑丘小学校の5年生30名が来年に予定している植樹の準備作業を体験しました。

はじめに、昨年秋に採取した実生の生育状況を観察した後、専門家からポット苗の作り方を学び、ポット苗作りを行いました。作業は3種類の用土(鹿沼土:赤玉土:腐葉土)を丁寧に混ぜ合わせた後、ポットに炭を敷き詰めて苗を用土でしっかり固め、樹種の名札を取り付け育苗箱に並べました。

児童たちも、慣れてくると楽しみながら作業を進めることができ、あっという間に約500個のポット苗を作ることができました。

このポット苗は来年、留萌ダムの広場に植樹を行い、「千バベリの森づくり」を体験してもらう予定です。また、この後、ダムの監査廊の中に入り、ダムの構造の説明を受けたり、設備を見学しました。



専門家から説明を受けています。



3種類の用土を混ぜています。



ポットに苗を移します。



たくさんのポット苗を作りました。



監査廊見学。秘密基地みたい！